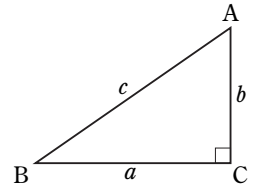


1 次の に式を入れて、三平方の定理を完成しなさい。

直角三角形の直角をはさむ2辺の長さを a , b , 斜辺の長さを c とすると、 の関係が成り立つ。

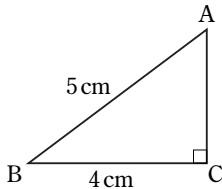
この関係は、 AB の長さの2乗を、 AB^2 と表すことにすると、

と書くこともできる。

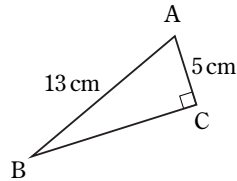


2 下の図の直角三角形で、残りの辺の長さを求めなさい。

(1)



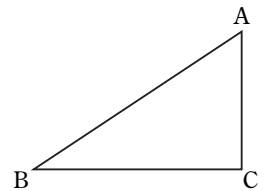
(2)



3 次の に式を入れて、三平方の定理の逆を完成しなさい。

$\triangle ABC$ で、 $BC^2 + CA^2 = AB^2$ ならば、

である。



解答

1 順に $a^2 + b^2 = c^2$, $BC^2 + CA^2 = AB^2$

2 (1) $AC = 3 \text{ cm}$

(2) $BC = 12 \text{ cm}$

3 $\angle C = 90^\circ$

1 次の長さを3辺とする三角形のうち、直角三角形であるものを答えなさい。

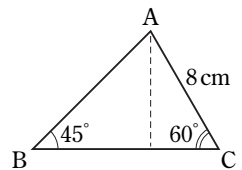
ア 3cm, 5cm, $\sqrt{34}$ cm

イ 6cm, 7cm, 5cm

ウ $2\sqrt{2}$ cm, $\sqrt{5}$ cm, $\sqrt{3}$ cm

エ 1.2cm, 1.9cm, 1.5cm

2 右の図の $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。



解答

1 ア, ウ

●解き方 いちばん長い辺の長さの2乗と、他の2辺の長さの2乗の和を求めて、三平方の定理の逆がいえるかどうか調べる。

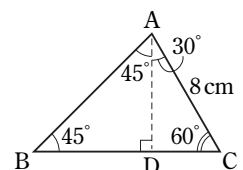
2 $(24+8\sqrt{3})\text{cm}^2$

●解き方 右の図のように、頂点Aから辺BCにひいた垂線をADとすると、 $\triangle ABC$ は、 45° の角をもつ直角二等辺三角形ABDと、 30° 、 60° の角をもつ直角三角形ADCの2つに分けられる。

$$DC = \frac{1}{2}AC = \frac{1}{2} \times 8 = 4 \text{ (cm)} \quad AD = \sqrt{3}DC = \sqrt{3} \times 4 = 4\sqrt{3} \text{ (cm)}$$

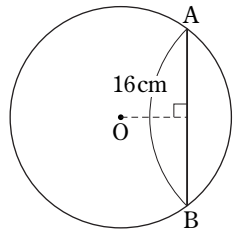
$$BD = AD \text{ だから, } BC = BD + DC = 4\sqrt{3} + 4 \text{ (cm)}$$

$$\triangle ABC \text{ の面積は, } \frac{1}{2} \times (4\sqrt{3} + 4) \times 4\sqrt{3} = 24 + 8\sqrt{3} \text{ (cm}^2\text{)}$$



- 1 1辺の長さが、10cmの正三角形の高さを求めなさい。
また、面積を求めなさい。

- 2 半径 10cm の円Oがあります。
円Oの弦 AB の長さが 16cm のとき、中心Oから弦 AB までの距離を求めなさい。



解答

- 1 高さ $5\sqrt{3}$ cm 面積 $25\sqrt{3}$ cm²

●解き方 右の図の正三角形 ABC で、頂点 A から辺 BC にひいた垂線を

AH とすると、H は辺 BC の中点だから、BH=5cm

AH=hcm とすると、三平方の定理により、

$$h^2 + 5^2 = 10^2 \quad h^2 = 10^2 - 5^2 = 100 - 25 = 75$$

$$h > 0 \text{ だから、} h = \sqrt{75} = 5\sqrt{3}$$

よって、高さは、 $5\sqrt{3}$ cm

$$\text{面積は、} \frac{1}{2} \times 10 \times 5\sqrt{3} = 25\sqrt{3} \text{ (cm}^2\text{)}$$

- 2 6cm

●解き方 右の図のように、中心 O から弦 AB にひいた垂線を OH

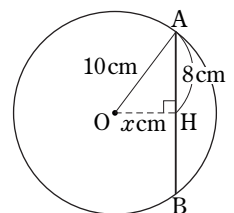
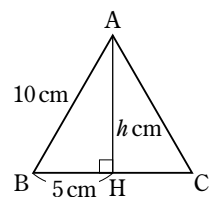
とすると、点 H は弦 AB の中点だから、AH=8cm

また、半径だから、OA=10cm

OH=xcm とすると、三平方の定理により、

$$x^2 + 8^2 = 10^2 \quad x^2 = 10^2 - 8^2 = 100 - 64 = 36 \quad x > 0 \text{ だから、} x = 6$$

中心 O から弦 AB までの距離は、垂線 OH の長さだから、6cm



1 次の座標をもつ2点間の距離を求めなさい。

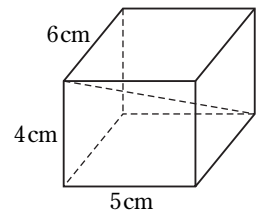
(1) $(1, 2), (5, 5)$

(2) $(-2, 2), (10, 7)$

(3) $(-3, -5), (-6, 2)$

(4) $(-7, 2), (-3, -6)$

2 右の図のような直方体があります。この直方体の対角線の長さを求めなさい。



3 1辺の長さが a cm である立方体の対角線の長さを求めなさい。

解答

1 (1) 5 (2) 13 (3) $\sqrt{58}$ (4) $4\sqrt{5}$

●解き方

$$(1) \sqrt{(5-1)^2 + (5-2)^2} = \sqrt{4^2 + 3^2} = 5$$

$$(3) \sqrt{\{-6 - (-3)\}^2 + \{2 - (-5)\}^2} = \sqrt{(-3)^2 + 7^2} = \sqrt{58}$$

2 $\sqrt{77}$ cm

●解き方

$$\sqrt{5^2 + 6^2 + 4^2} = \sqrt{25 + 36 + 16} = \sqrt{77} \text{ (cm)}$$

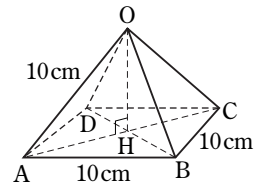
3 $\sqrt{3} a$ cm

●解き方

$$a > 0 \text{ だから, } \sqrt{a^2 + a^2 + a^2} = \sqrt{3a^2} = \sqrt{3} a \text{ (cm)}$$

1 右の図のような正四角錐 $OABCD$ があります。底面は、1 辺の長さが 10cm の正方形で、他の辺の長さもすべて 10cm です。次の問いに答えなさい。

- (1) 底面の正方形の対角線の長さを求めなさい。
- (2) 正四角錐 $OABCD$ の高さ OH を求めなさい。
- (3) 体積を求めなさい。
- (4) $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。
- (5) 表面積を求めなさい。



解答

- 1 (1) $10\sqrt{2}\text{ cm}$ (2) $5\sqrt{2}\text{ cm}$ (3) $\frac{500\sqrt{2}}{3}\text{ cm}^3$ (4) $25\sqrt{3}\text{ cm}^2$ (5) $(100\sqrt{3} + 100)\text{ cm}^2$

●解き方

- (1) $AC = x\text{ cm}$ とすると、 $\triangle ABC$ で三平方の定理により、 $10^2 + 10^2 = x^2$ $x^2 = 200$
 $x > 0$ だから、 $x = \sqrt{200} = 10\sqrt{2}$ (cm)

●別解

$\triangle ABC$ は、 $\angle B = 90^\circ$ 、 $\angle A = \angle C = 45^\circ$ の直角二等辺三角形だから、 $AC = \sqrt{2} AB = 10\sqrt{2}$ (cm)

- (2) 直角三角形 OAH で、 $AH = \frac{1}{2}AC = 5\sqrt{2}$ (cm) $OA = 10\text{ cm}$

だから、 $OH = h\text{ cm}$ とすると、三平方の定理により、 $h^2 + (5\sqrt{2})^2 = 10^2$ $h^2 = 100 - 50 = 50$
 $h > 0$ だから、 $h = \sqrt{50} = 5\sqrt{2}$ (cm)

- (3) $\frac{1}{3} \times 10^2 \times 5\sqrt{2} = \frac{500\sqrt{2}}{3}$ (cm³)

- (4) 頂点 O から辺 AB に垂線 OE をひくと、 $\triangle OAE$ は、 30° 、 60° の角をもつ直角三角形だから、

$$OE = \frac{\sqrt{3}}{2} OA = \frac{\sqrt{3}}{2} \times 10 = 5\sqrt{3}$$
 (cm)

よって、 $\triangle OAB$ の面積は、 $\frac{1}{2} \times 10 \times 5\sqrt{3} = 25\sqrt{3}$ (cm²)

- (5) $25\sqrt{3} \times 4 + 10 \times 10 = 100\sqrt{3} + 100$ (cm²)

